

ふうあい おたより

2021
vol. 31



あかりのファンタジーイルミネーションinおだか
(南相馬市・小高浮舟ふれあい広場)

contents

- 2 つながるココロ
- 3 ふるさとレシピ
- 4 茨城の道の駅情報
- 5 よろず相談コーナー
- 6 震災10年企画
～歩みの軌跡～
- 7 復興庁への要望書提出
- 8 ふくしまフォトアルバム



沖縄での生活を経て、茨城へ。

鎌田 昭三さん(南相馬市)



震災後、沖縄で8年間過ごしました。

宮古島では、当事者グループ「虹の会」の代表でした。福島では看護師をしていて、震災の時には患者さんと避難しながら最終的には東京の病院で患者さんを託して、解散になりました。4月に神奈川県でUR住宅に当たったけど、原発事故だから年単位で帰れないなって。ああいう10階建なんかいたら、こっちが精神的に参って病気になるてしまうかなって悩んでいたら、テレビで沖縄でも被災者を受入れているのを見て、それで宮古島へ行ったんです。沖縄には三線と島ごとに独特の民謡があって、島唄が始まるとみんな踊りだすんですよ。島の人たちは人生本当に楽しんでますよ。東北人はね、人生を楽しんでいるのは三割くらいかな。

「昭三を一人にはしないよ」

7月にお祭りがあってね。車を止めた大通りで、綱引きを観光客も一緒になって、うわーって。すごいよ～。帰る途中で1階は三線の教室、2階は小料理屋をやっているお店があって、みんな三線弾いて歌いながら盛り上がっていて。こっちは一人でしょ。10～15分下で聴いていて、とんとんって上がってお店に入ったら、一斉に興味津々でこちらを見るわけ。お店のママさんが「どこから来たの？大和かい？」てね。

沖縄には「おとおり」※という独特のお酒の飲み方があってね、これが延々続くの。

少ないお酒をみんなで平等に飲もうという物の無い時代の名残が残っています。こっちの飲み会はだんだん2～3のグループになって、最後は何の集まりだかわかんなくなっちゃうでしょ。

沖縄は、話を聴いていない人に親の権限で「俺の話しを聴け！」と、注目するまで待ちその座をまとめている。だから、その輪に混ざれないなんてことがないんです。ちょうど、お店ではそれをやっていたところで、「福島からこういうわけ来たんだよ」って言ったら、ママさ

んが割り箸を割り(二つにして)“人”という形を作って、「昭三、宮古島では昭三を一人にはしないよ。人は支え合ってこそ人間なんだよ。」って。

沖縄には、「ニライカナイ」という遠くから来る人は幸せを運んでくるという考えがあるんですよ。

それと、「ユイマール」という助け合いの精神があって、みんなでお金を出しあって必要な人に貸す互助会のような「模合」が今も残っています。

島での苦しい生活の中でも助け合ってきたんだなってつくづく感じますね。

健康であることのひとつに「社会的に良好な状態である」ことをWHOで定義しているけど、これが一番大事だと思っています。仕事上、社会的に一人ぼっちを作らないようにしてきたつもりだから、自分もこの人たちの輪に溶けこむことが大切だなって思って。お店の仲間を中心に三線、太鼓、踊りありの一座に入り、自分は新相馬節をアカペラで歌って、イベントにたくさん呼ばれましたよ。遠い昔から中国や東南アジアの交流から文化や習慣、宗教的な違いも感じられます。違いを素直に話すことでつながりが深まったと思います。

去年の夏、沖縄から茨城にきました。

この続きは次号へ…。



旅立ちの日に「虹の会」メンバーから贈られた泡盛



ニシキヘビー一枚皮の三線

※おとおりとは、主催者「親」が泡盛の杯を持って挨拶をし、皆に一巡し、その杯を次の親に回していく風習。

ふるさとふくしま作品展

震災を機に福島から茨城に来られた皆様の作品展です。

3月10日(水) 10:00~16:00
3月11日(木) 10:00~15:00

入退場
自由

会場:茨城県総合福祉会館 1階ギャラリー
内容:手作り作品の展示
参加費:無料【ご来場事前申込不要】
主催:茨城県社会福祉協議会



♪作品募集中です♪
申込締切 2月22日(日)

- パッチワーク
- 手編みニット
- 切り絵
- 水彩画
- 木目込み人形
- クラフトテープのかご
- フェルトのおもちゃ etc...

この作品展は福島県復興支援員設置事業として行います。

出展申込み・問合せ先

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福島県復興支援員

水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館2階
TEL.080-8083-7909(月~木曜日 9~17時) FAX.029-241-1434 メール kibitan3@yahoo.co.jp

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、イベントが中止となる場合がございます。
中止の場合、茨城県社会福祉協議会のHPに掲載させていただきます。

3/11同時開催

東日本大震災10年特別企画

ふうあいねっと主催 映画「Life~生きてゆく~」上映会

■時間: 12:30開場 13:00~15:00 映画上映 15:00~16:00 みんなでトーク!

■会場:茨城県総合福祉会館(当日、「つながるころ」で紹介した守家文子さんのCDを無料で配布します)



ふるさとレシピ

Vol.12

レシピ提供:みさびー(南相馬市)

余ったもちでどうですか?

キャベツもち



材料
(2人分)



切りもち 2個
キャベツ 200~300g
サラダ油 小さじ1
和風だし 小さじ1/2
砂糖 小さじ1と1/2
しょうゆ 大さじ1と1/2
ごま油 小さじ1

作り方



- 1 キャベツを切ってさっと洗う。
- 2 切りもちをオーブントースターなどで焼き始める。
- 3 フライパンにサラダ油を熱しキャベツを炒める。
- 4 和風だし、砂糖、しょうゆを入れキャベツを炒め煮する。
- 5 焼き上がったもちを④に入れ、風味付けにごま油を入れ、全体をよくからめて完成。

エピソード

お正月に主人の実家へお邪魔したときに、義理の母からキャベツもちを作ってもらいました。郡山市逢瀬地区の郷土料理ということでしたが、同じ福島県内出身ですが私は知らなかったです。初めて食べたキャベツもちは、お餅とキャベツが甘塩っぱいタレとよくからんで、お腹いっぱいだったのに完食してしまいました。
(水戸市 女性)

茨城の道の駅情報



寒い季節ですが、たまにはドライブもいいかも。清流とともに山々や空をながめたり、川をカヌーで下ったりアウトドアを楽しむ人を見るだけでウキウキしてしまいます。もちろん、地元のおいしい野菜や魚も楽しみ。



常陸大宮市鷲子272
☎0295-58-3939
9:00~18:00
⑩月曜(祝日の場合は翌日)、1/1
常陸大宮市の美和地域はしいたけの名産地で、しいたけの里とも呼ばれています。肉厚で美味しいしいたけが買えますよ。入り口には、しいたけのモニュメントも?!

道の駅 奥久慈だいで

久慈郡大子町大字池田2830-1
☎0295-72-6111
9:00~18:00
⑩毎月第1・第3水曜日
(祝日の場合は翌日)、12/31・1/1
温泉に入れる珍しい道の駅です。りんごの季節にはたくさんの種類のりんごが店頭に並びます。

道の駅 さとみ

常陸太田市小菅694-3
☎0294-82-2100
9:00~17:00 ⑩毎週火曜日、1/1

道の駅 常陸大宮 ~かわプラザ~

常陸大宮市岩崎717-1
☎0295-58-5038
9:00~18:00 ⑩第3木曜日、1/1
久慈川のほとりにあって、夏はさわやかな風が吹いて開放感があります。いろいろおいしいものはありますが、鮎の塩焼きがおすすめです! 1万円の高級メダカが外に置いてあるのにはびっくり!

道の駅 日立おさかなセンター

日立市みなと町5779-24
☎0294-54-0833
9:00~18:00
⑩店舗により異なる
お魚もお店の方も活がいい~!
(**O**) お魚好きにはたまらない♪



道の駅 ひたちおた 黄門の郷

常陸太田市下河合町1016-1
☎0294-85-6888
9:00~18:00
⑩毎月第2週の日曜(8月は除く)、1/1・2
大きい道具があってお子さんも楽しめます! 発酵米を使った発酵アイスがおすすめ。



道の駅 かつら

東茨城郡城里町御前山37
☎029-289-2334
9:00~17:00
(4月~9月は18:00まで)
⑩1/1~5

売店には、気軽に声をかけてくれる親切なおばさんがいて、鮎の塩焼きやジェラート、夏のゆでたてのとうもろこしは絶品!

道の駅 グランテラス筑西

筑西市川澄1850
☎0296-45-5055
9:00~18:00(6~8月は19:00まで)
⑩第3水曜日、1/1
2019年7月にオープン
注目の道の駅!

道の駅 まくらがの里こが

古河市大和田2623
☎0280-23-2661
9:00~20:00 ⑩年中無休

道の駅 ごか

猿島郡五霞町ごかみらい13-3
☎0280-84-1000
9:00~18:00(冬季は17:00まで)
⑩第1・第3水曜日(祝日の場合は翌日)

道の駅 さかい

猿島郡境町1341-1
☎0280-87-5011 9:00~18:00
⑩12/30~1/1、2月・9月第2月曜日
(祝日の場合はその翌日)

道の駅 しもつま

下妻市数須140 ☎0296-30-5294
9:00~18:00(施設により異なる)
⑩年中無休(年末年始を除く)

焼立ての香りが魅力的「BAKERYしもんばん」もオススメ! それから、地元契約農家産大豆使用「納豆工場」があって毎週月、水、金の午前にはガラス越しに見学ができます。そして3階にある展望台から見る筑波山と田園の風景は、ホッと一息したい人は登る価値あり。

道の駅 たまつくり

行方市玉造甲1963-5
☎0299-36-2781
9:00~18:00
⑩年中無休(年末年始を除く)
霞ヶ浦の雄大な景色を眺める道の駅。隣には霞ヶ浦ふれあいランドがあるので、家族みんなで楽しい時間を過ごせます。行方のおいしい農作物が並び、中でもサツマイモは、他ではあまり見かけないような品種もここで見つかります。ナマズのフライはさんだご当地バーガー「なめバックン」が食べられるのもここだけ。霞ヶ浦産の珍しいクルマサヨリも買える!



珍しい「クルマサヨリ」

道の駅 いたこ

潮来市前川1326-1
☎0299-67-1161
9:00~19:00 ⑩年中無休

パルシステム茨城 栃木は、福島第一原発事故により被害に遭われた皆様を“忘れない”を合言葉に支援し続けます。



パルシステム茨城 栃木

生活協同組合パルシステム茨城 栃木
本部/〒310-0022 水戸市梅香 2-1-39 TEL: 029-227-2225
<https://www.palsystem-ibaraki.coop/>



ともにはぐくむ 暮らしと未来

いばらきコープは、組合員から寄せられた募金等を活用して「福島の子ども保養プロジェクト」(通称:コヨット)など、福島の皆さまを応援する取り組みをすすめています。



いばらきコープ

食卓を笑顔に、地域を豊かに。

茨城県小美玉市西郷地1703 電話(代表)0299-48-3243
<http://ibaraki.coopnet.or.jp/>

よろず相談コーナー

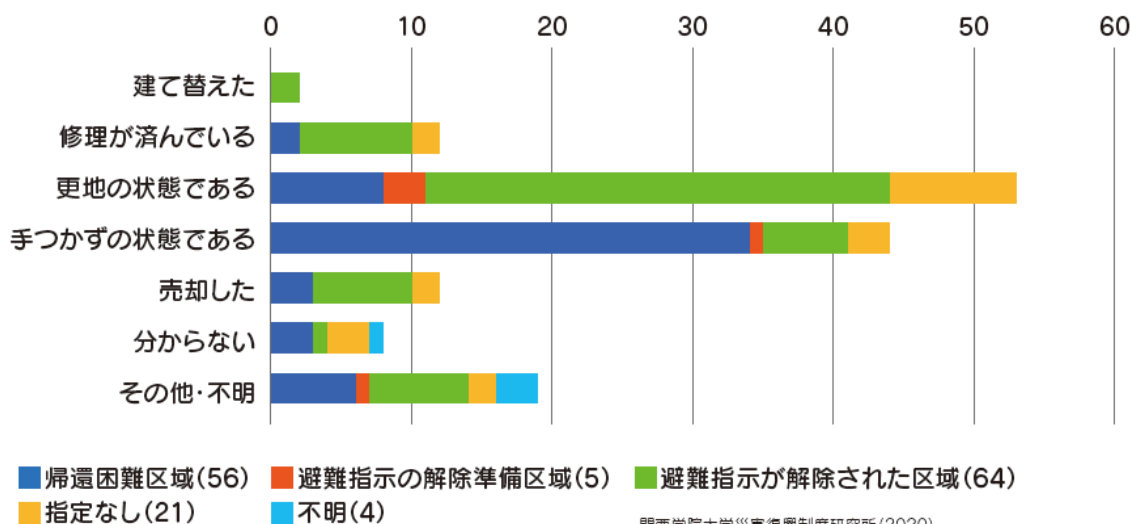
住民票どうする？避難元の土地と家、どうする？ ～茨城県の回答抜粋～

「おたより」前号(7月)同封の、関西学院大学実施のアンケートにご協力いただきありがとうございました。全国で694名、うち茨城からは150名から回答いただきました(全体の20%)。「茨城県のみ」の回答を、ご紹介します。(住民票を移した方は、避難者名簿から外れ、アンケートの対象外になっているケースも多く、「住民票を移した」方は、下記よりも多いと思われます。)

住民票の異動、どうしてますか？



避難元の住居の状態は？



よろず相談受付中！お気軽にご連絡ください。

【開設時間】火・水・木曜日 9:30～16:30 / 月・金曜日 9:30～15:00

TEL.070-3182-4044 Eメール fuai.soudan@gmail.com (北澤・ニッ森)

住民票がない場合の災害対応～「被災者生活再建支援金」の申請

住民票がない避難先で被災した場合、どうすれば良いのでしょうか？昨年の台風19号の際、水戸市では、住民票がない場合でも柔軟に対応されました。り災証明書に基づき、住宅再建を支援する「被災者生活再建支援金」の申請もOKでした(水戸市防災・危機管理課より)。公共料金の証明書などの居住証明があれば手続きもスムーズで、可否の最終判断は国が行うとのこと。

避難先自治体へ、避難者登録はしておいた方が良さそうです。

食料品を必要な方へお届けします

一年を通して、フードバンク茨城とともに米やレトルトカレー、カップ麺などの食料品を必要な方へお届けしています。これまでも、数世帯の方からお問い合わせをいただいています。新型コロナウイルス等の影響で収入が減り、生活に不安な方は、上記までご連絡なくお問い合わせください。



歩みの軌跡…良いと思う道を

今年3月で震災から10年。今回は、2016年からを振り返ります。

合言葉は、「良いと思う道を歩いていく…」。

	避難指示・賠償関係	茨城県内の状況・活動 (ふ)は、ふうあいねっと開催
2016年 7月	南相馬市小高区、原都区の一部の避難指示区域解除	(ふ)生活再建支援拠点として活動開始 相談員2名で対応(ふうあいねっと)
8月	福島県が自主避難者借上げ住宅終了に伴う家賃補助制度を発表	
9月		(ふ)「震災5年 今、伝えたい私の手記」を発行
10月		(ふ)福島視察バスツアー (浪江町希望の牧場、請戸) 茨城県が自主避難者に対する 茨城県営住宅の入居優遇を決定
2017年 1月		(ふ)「暮らしの情報BOOK」を発行
3月	川俣町、浪江町の一部、飯館村の一部で避難指示区域解除	
4月	富岡町の一部の避難指示区域解除	
8月		吉野復興大臣(当時)が来訪され、 当事者との意見交換。
10月		(ふ)福島視察バスツアー (福島の第一次産業に取り組む方々を) 視察 飯館村他
2018年 2月		双葉郡4町「全員集合!交流会」を 北茨城市・五浦で開催(以後毎年開催)
4月		(ふ)福島県からの委託事業 「避難者住宅・移転サポート事業」を開始
2019年 1月		(ふ)再開した自営業者の特集 「いってみっか」を発行
4月	大熊町の一部の避難指示区域解除	日本精神科看護協会が、 「福島県県外避難心のケア訪問事業」活動開始。 茨城でも訪問が始まる。
2020年 3月	双葉町・大熊町・富岡町の 帰還困難区域の一部で、避難指示が解除	
11月		(ふ)復興庁へ要望書提出。 (ふ)復興庁より感謝状をいただく。
現在	双葉町・大熊町・浪江町・富岡町・南相馬市・ 飯館村・葛尾村の一部で避難指示が継続中	

ごあいさつ

寒い日が続いていますが、いかがお過ごしですか。

「ふうあいおたより」を読んでいただき、ありがとうございます。活動に関わるメンバーの想いを伝える機会はあまりないのですが、震災・原発事故から10年を迎えますので、一言ご挨拶させていただきます。

私たちは2012年5月から、東北や福島県からの皆さんを迎え入れるため、そして皆さんとともに暮らす地域社会をつくるため活動を続けています。多くの方の生活は落ち着き、生きがいを持って、静かな日々を過ごされている方が多いように思います。生活は落ち着いていても、あまり人に言いたくない課題を家族の中に抱えていらっしゃる方が多いということも感じています。また、様々な情報に触れて、心が揺れたりすることも、まだまだあるんだよ、という声も聴いています。

もう10年、まだ10年。いくつもの決断の連続だったかと思います。「良いと思う道を行んでいく」を心に刻み、ともに歩み続けていきたいと思っています。



一般社団法人 ふうあいねっと
代表理事 原口 弥生
スタッフ・関係者一同

復興庁への要望書提出

11月18日に、ふうあいねっとをはじめ各地の生活再建支援拠点が連名で、避難者の実態調査について復興庁へ要望書を提出しました。

ふうあいねっとでも、茨城県内にお住まいのみなさまの状況を把握し、「小さな声」に寄り添っていけるよう活動の充実を図っていきたく思います。

要望書の一部

東日本大震災発生から10年を迎えようとしていますが、今なお全国には、把握している人数だけでも、940市区町村に約4万3千人の避難者が存在しています。

避難者の状況が個別化・深刻化しているまさに今、一人ひとりの「小さな声」に耳を傾け、継続して切れ目のない「丁寧な支援」が支援の現場では急務であり、「基本方針」にも掲げている「丁寧な支援」を実施するためには、避難者の全体像を把握するための実態調査が不可欠だと考えます。そして、これからの10年の取り組みが、より一層確実な復興・再生につながるものにするためにも、広域避難者実態調査を要望いたします。

ご支援いただける方へ

「ふうあいねっと」の活動・運営は、趣旨に賛同して頂ける皆さまからのご支援・ご協力を必要としています。ご寄付いただいた場合は、別途、電話やメールにて、連絡先をお伝えいただけると幸いです。

入金先

一般社団法人ふうあいねっと

ゆうちょ銀行 [記号]00260-7 [番号]141628

※他金融機関から振込する場合は
[店名(店番)]〇二九(ゼロニキュウ)店
[口座番号]0141628

常陽銀行 末広町支店 普通 [口座番号]1657135

カレンダー お配りします！

おたより表紙でお馴染みの七字純子さん(art POCKET lab.)から、2021年カレンダーを500枚ご寄付いただきました。

希望する方に無料でお配りいたします。詳しくはふうあいねっと事務局までお問い合わせください。





浪江小学校
平成21年卒業生より提供いただきました。

ふうあい おたより vol. 31

今回の表紙イラスト art POCKET lab. 千葉 真由美さん
こづゆ、いかにんじん、会津在住のいところから教えてもらって、お取り寄せをして家で作ってみました。会津木綿の模様も添えてみましたよ。

事務局日記

9/30(水) パルシステム茨城 栃木 学習会にて活動報告
11/13(金) 復興庁から感謝状をいただきました(写真左)
11/20(金) 双葉郡合同交流会@ひたち海浜公園(写真右)



おたよりチーム 阿部香織 天井優志 石田貴博 M.I 大里千恵子
小野田真澄 きさらぎ 北澤安芸 小林真由美 原口弥生 みさびー

編集後記

も～は～びっくりしたー!!2020年は、はー、あっという間の年で!季節の行事ができるだけで過ごし方が違うなあと改めて思いました。飲食店、イベント関係の知人に影響がありましたが、皆さんはいかがでしたでしょうか?周りの方の生活が苦しくなっていないかと、僕自身は無理ない範囲で声を掛け合っていきたいなあ。(少し勇気がいりますが)2021年もいろいろあると思いますが、皆様にとって安心して喜らせる年になるよう心から願っています。(天井)

発行・お問い合わせ先

一般社団法人ふうあいねっと **会員募集中!**

〒310-0056
茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部A413
TEL・FAX.029-233-1370 Eメールfuai.sta@gmail.com
事務局携帯TEL.070-3182-4044

震災と原発事故により福島県などから茨城県に避難されている方々をサポートするためのネットワーク組織です。

<https://www.fuainet.com/>

フェイスブック
<https://www.facebook.com/fuainet/>



令和2年度福島県県外避難者帰還・生活再建補助金

印刷/富士オフセット印刷株式会社 <http://www.fuji-offset.co.jp>